

令和7年を振り返る

越谷市の5大ニュース

1 「越谷げんき de MaaS」 の運用開始

12月からはじまった「越谷げんき de MaaS」は、新しい公共交通サービスです。このサービスでは、スマートフォンで複数の交通を組み合わせた経路を簡単に検索できます。また、市内在住の75歳以上の方を対象にしたバス・タクシーのキャッシュレスでの運賃補助が利用できます。バスで買い物に行き、荷物がある帰りはタクシーを利用する際の経路検索、自宅から少し離れた病院に通う際のタクシー利用の運賃補助など様々なシーンで活用できます。

運賃補助に必要な事前登録は、市役所や各地区センター等で登録支援会を行っています。会場では、「登録に不安があったが、支援会で丁寧に教えてもらい、簡単にできた」と話してくれました。



令和7年もいろいろな出来事がありました。
今回の特集では、越谷市で印象の深かった
出来事を振り返ります。

2 叡明高校野球部が 甲子園出場

7月に行われた第107回全国高校野球選手権埼玉県大会で本市にある叡明高校が優勝し、甲子園へ初出場を決めました。越谷西高校以来30年ぶりの快挙となりました。

埼玉県大会決勝では、昌平高校と対戦し、接戦の末勝利。甲子園では三重県代表の津田学園高校と対戦。

叡明高校野球部の、一生懸命に戦う姿は市民へ元気と熱気を届け、感動を与えてくれました。イオンレイクタウンkazeで開催されたパブリックビューイングでも、声援を送り会場は熱く盛り上がりました。



越谷市民

「私の」5大ニュース

南越谷阿波踊り振興会の「いなせ連」が 全国阿波おどりコンテストで最優秀賞

南越谷阿波踊り振興会 顧問 小林さん(維新連 会長)



受賞式での「いなせ連」

小林さんの5大ニュース

- 南越谷阿波踊り振興会「いなせ連」が「全国阿波おどりコンテスト」で最優秀賞を受賞！
- 南越谷阿波踊りで「徳島県知事賞」、「埼玉県知事賞」を新たに創設
- 阿波おどりで大忙し、徳島に5度の訪問
- 7年ぶりのゴルフ(ハーフ)でスコア30台を出せたこと
- 「維新連」として「南越谷阿波おどりコンテスト県知事賞・市長賞」に参加

南越谷阿波踊り振興会のメンバーとして、また「維新連」の会長として忙しい1年を過ごした小林さん。南越谷阿波踊り振興会の「いなせ連」が全国阿波おどりコンテストで最優秀賞を受賞した際は、徳島の主催者の皆さんや参加した各連の皆さんからたくさん祝福を受けて本当にうれしかったそうです。「南越谷阿波踊り振興会として随行しただけなんですけど、誇らしくて、チームのヘッドコーチづらしてしまいました(笑)」と話してくれました。今夏の南越谷阿波踊りでは、徳島県、埼玉県の知事賞が新たに創設され、また、「維新連」での指導など、まさに阿波おどり一色の1年だったようです。

地域でいきいきと暮らし、活動する「ひと」と「まち」との深い
かわりが越谷をカタチづくります。

「私の」5大ニュースでは、越谷に住んでいる人、越谷で活動して
いる人に、まちに関わる「個人的」なニュースを5つ聞きました。

神社deままマルシェが 地域再生大賞で優秀賞！

神社でままマルシェ実行委員会 代表 増田さん



©かとうちひろ

増田さんの5大ニュース

- 地域再生大賞で優秀賞を受賞
- “出張ままマルシェ”で地域連携の輪を感じた
- 北越谷商店会へ入会
- 息子のお母さん離れを実感
- 甥っ子が甲子園出場！

全国の地方新聞と(一社)共同通信社が主催する地域再生大賞では、自分たちの住む地域を元気にしよう頑張っている活動を表彰しています。優秀賞は日頃から一緒に活動した皆さんと共に獲得した賞で、「地域に根ざした取り組みが未来につながる形で認められたことがとてもうれしいニュースだった」とうれしそうに話す増田さん。

私生活では、小学生の息子が、夏休みをきっかけに友達との時間を優先するようになったそうです。「少しさみしさを感じつつも、頼もしく成長する姿にうれしさが入り混じって、今年一番心に残った出来事かもしれません」と笑顔をみせてくれました。

3 緑の森公園保育所を 新規開所

4月、大沢第一保育所と中央保育所を統合した、「緑の森公園保育所」が開所しました。この保育所は、久伊豆神社、緑の森公園、アリタキ植物園に隣接しています。そのため、緑豊かな自然を身近に感じ、幼いうちから自然に親しむことができます。

保育所にある外の回廊では子どもたちが自由に遊び、「かけっこで1位になったよ!」「先生、お友達と一緒に遊ぶのが楽しい!」と、太陽のまぶしさを感じながらも笑顔いっぱいに過ごしています。



4 越谷市民みんなで ギネス記録達成



3月には、策定したブランドメッセージ「水遊都市 KOSHIGAYA」のロゴを折り紙で表現したギネス世界記録へ挑戦しました。多くの市民の皆さんに協力してもらい、完成時にはなんと「1万5,361枚」もの折り紙が集まり、「折り紙で作った最大の文章」として、ギネス世界記録に認定されました。認定式には多くの人が駆け付け、ギネス記録達成の喜びを分かち合いました。

さいたまスーパーアリーナで 越谷アルファーズの試合を開催

越谷アルファーズ 森岡さん

森岡さんの5大ニュース

- さいたまスーパーアリーナで越谷アルファーズの試合を開催
- マスコットキャラクター「アルファマン」の大躍進!
- 叡明高校の甲子園出場
- 「ALPHASスタジオ」が誕生
- アルファーズ元氣キャラバンが100回越え!

越谷アルファーズで広報を担当している森岡さん。国内最大級の収容人数を誇るさいたまスーパーアリーナでのホームゲーム開催を最も印象的でうれしかったニュースに選びました。また、アルファマンについては思い入れがあり、「Bリーグマスコットキャラクターオプザイヤーでは下馬評を覆すベスト10入りの7位になりました!」「皆さんの全力の応援がうれしかったです」と笑顔を見せてくれました。

また、バスケットボールに限らずスポーツが大好きで、プライベートでは叡明高校野球部の応援で盛り上がりました。「甲子園で熱い戦いをした野球部の姿に感動しました」と夏の熱戦を振り返ってくれました。

仲間と 関東選抜で 全力疾漕!

越ヶ谷高校ボート部の
小保方さん、藤山さん



小保方さん、藤山さんの5大ニュース

- 関東選抜大会で優勝し、春の全国選抜大会への出場権を獲得!
- 修学旅行で関西に行った
- 越谷駅にスタバができて大興奮
- 夏休みにカナダへ短期留学(小保方さん)、夏休みに初めて先輩たちと花火をしたこと(藤山さん)
- 越ヶ谷高校創立100周年

「関東選抜大会で結果を残すことを目標に練習をしてきました」「優勝できたことは一生心に残る経験です」と満面の笑みで話す小保方さんと藤山さん。高いシンクロ率と技術が要求されるダブルスカルという2人1組の種目で、見事全国大会への切符を手に入れました。

身近な出来事では、越谷駅の高架下にかフェや飲食店が立ち並んだことに大興奮。「友達とすべてのお店を制覇します」と話してくれました。

カヤック、ヨットに初挑戦!

小森さんご家族



小森家の5大ニュース

- 娘が念願のカヤックとヨットに初挑戦
- オーストラリアから留学生を受け入れ
- 猛暑の中育てたスイカを美食!
- 叡明高校野球部の応援に熱中
- 越谷市に住んで10周年!

「カヤックやヨットに挑戦したり、オーストラリアからの留学生の受け入れたりと、家族にとって刺激的な一年でした」と話す小森さん。芽衣ちゃんは、カヤックやヨットに乗るために2年間水泳を習ったそうです。自分で泳げるようになって、この夏にSakura Lakeで念願の水上市デビュー。

また、ホームステイを受け入れ、親戚も集まりみんなでパーティをしたり、レイクタウンや水辺を案内したりしました。言葉が通じないながらも話そうとする姿に芽衣ちゃんの成長や頼もしさを感じました。「これからも越谷で楽しく過ごしていきます!」